

Digi-PoC TOYAMA

ウェルビーイングな世界を切り拓く

5/26(月)～募集開始!!!

6月23日
10:00 応募締切Digi-PoC
TOYAMA
とは

富山県では成長戦略として掲げる県民のウェルビーイングの向上や、「幸せ人口1000万」の実現等を図るため、先進のデジタル技術を活用して地域課題を解決する実証実験を推進しています。地域課題をデジタルソリューションで解決する事例を創出し、ビジネスモデルの構築につなげることで、本県における産業・地域社会のDXを実現しようというものです。令和4年度から取り組んでおり、今年度も実施することを決定しました。

特徴

- ✔ 県・市町村が抱える7つの課題(下記)について、解決するデジタルソリューションをお持ちの事業者を募集
※詳細については、裏面に記載のあるイベント参加登録ページよりご確認ください。
- ✔ 1件あたり300万円の実証費用を支援
- ✔ イノベーション支援実績多数のRelicと富山県内で強いリレーションを持つ北陸銀行が伴走・支援

募集テーマ

解決したい課題/実現したいこと

1

とやまデジタル県民
コミュニティの創出・活性化

デジタル上でも拡張性あるエコシステムを構築し、若年層を含むファンの裾野拡大と地元事業者との連携を強化したい。

2

新規・リピーター獲得戦略と
富山県誘客効果の可視化

来店者情報の取得と分析を通じて効果的な施策を実行し、富山県観光への送客数をデータで測定する仕組みが必要。

3

介護サービスの
担い手確保と負担軽減

介護現場の業務効率化・負担軽減と多様な人材確保、学習機会確保が急務。

4

河川モニタリングの
最適化と情報発信

危険箇所の迅速把握と県民へのタイムリーな情報提供、洪水時の安全な流量計測手法が必要。

5

林業の担い手
確保・定着と安全向上

若手人材の確保・定着と作業省力化、安全な職場環境づくりが不可欠。

6

中山間地域における
農地現地調査の効率化

衛星・ドローン等の代替データ活用により、調査を迅速・省力化する手法の確立が急務。

7



持続可能な農業の確立

空き農地の増加を防ぎつつ、企業参入も可能な新たな経営体・栽培モデルを構築する必要。

Digi-PoC TOYAMA

ウェルビーイングな世界を切り拓く

事業者向けイベント情報

富山県が抱える課題の現状やデジタル活用のニーズなど直接聞けるチャンス!!
実証実験プロジェクトの応募アイデアのヒントを掴もう!!

日程

富山会場

5月27日 火

時間 : 14:30-17:00 (開場14:00)
会場 : 富山県民会館 401会議室
+オンライン

大阪会場

5月29日 木

時間 : 15:00-17:30 (開場14:30)
会場 : QUINTBRIDGE

イベント内容

- ✓ Digi-PoC TOYAMA 概要説明
- ✓ 県、市の担当者による募集テーマ説明
- ✓ 県、市の担当者とのミートアップ

参加者への期待

自由な発想を持った意欲的な事業者の皆さんの参加をお待ちしています!!

- ✓ 富山県のDX化推進に貢献したい
- ✓ 富山へのビジネス進出や拠点づくりのヒントが知りたい
- ✓ 地域の課題をビジネスチャンスにしたい など

参加申込



参加予約はQRコードからお願いいたします。

https://toyamaconnect.com/event_detail/toyama_digipoc_r7_setsumeiji

※予約に活用するTOYAMA CONNECTは
Digi-PoC TOYAMAのR6年度実証による成果です。